

会報

# しんせき

第 72 号

平成30年11月15日

発行責任者

新潟コミュニティ協議会  
会長 小島清彦

笑顔いっぱい 元気いっぱい 夢いっぱい

新潟コミュニティ協議会：新潟市秋葉区下新364-1 Tel 0250-47-4640

(新潟コミュニティ協議会の活動は、新潟市の助成を受けています。)

秋の夕日に 照山もみじ

濃いも薄いも 敗あるなかに

松をいろどる 楓やつたは

山のふもとの 裾模様

## 里の晚秋

能代川から小口を望む

10月8日、冬の使者白鳥が阿賀野市の瓢湖に飛来したそうです。その二日後の10日に、小口地内でセミ（つくつく法師）の声を聴きました。上越では気温24度を記録しあと1度で夏日。今年の北海道の初雪は例年より20日余りも遅かったとか。とにかく異常気象、異常現象が続いています。今冬は暖冬が予想されておりますが果たして。

【御礼】さて、10月20日（土）に行いました「新潟ふれあい祭り・作品展」では、昨年より一段と多くの方々からお出でいただき盛況のうちに終えることが出来ました。

作品を出品してくださった方、準備や後始末に力を貸してくださった地域のボランティアの皆様、自治会の皆様ご多用の中大変ありがとうございました。

この「新潟ふれあい祭り・作品展」は新潟小学校と同日開催とし、地域の方や関係団体（秋葉区役所・秋葉区社協・小学校・保育園・JAさつき・こぐち苑・お茶会・コミニセン利用団体など）の皆様のお力で成り立っている新潟地域の一大イベントです。今後も改善を繰り返しながら継続していきます。

ご多用の中、秋葉区小野副区長様、秋葉区社会福祉協議会春日様からもご来館いただきました。ありがとうございました。

【お詫び】成功裏に終えることが出来た「新潟ふれあい祭り・作品展」でしたが、最後の後始末の段階で私共に不手際があり、喫茶室を3時以前に解体してしまうという事態が生じました。大変申し訳なく謹んでお詫びを申し上げます。

新潟コミュニティ協議会の活動は、新潟市の助成を受けています。

# 新聞ふれあい祭り作品展

午前9時。早速小学校児童がメモノートを片手に作品室を訪れ、地域の皆さんの素晴らしい作品に見入っていました。どんな感想を持ってくれたのでしょうか。などを書いてくれたのでしょうか。

地域の方々も早々から会場にお出でになり、野菜や食品を買い求めたり作品を熱心に鑑賞したりしておられました。

スタッフやボランティアさんが気合を入れて作った六郷地産の「里のいも」を使っての「お汁」のお味はいかがだったでしょうか。「里のいも」は毎年六郷の田辺佐平様から無料でいただいています。おかげさまで大勢の人から喜ばれています。

伝統になつた味付けコンニャク、そして、綿あめやボップコーンはどうでしたか。  
スタッフの腕も向上し、手際よくお配りできるようになりましたが、それでも長蛇の列。感謝！感謝！です。



# 防犯対策強化

防犯は日ごと、地域ごと。

青パト1台から3台へ

担当者2名から8名へ

散歩でパトロール

新関コミ協



新関小学校区の交通安全推進協議会による緊急合同総点検会議が開催され、地域の防犯マップ作りなどが話しあわされました。2回目は、2班に分かれて地域を視察。防犯上の課題や問題個所、防犯カメラ設置の有無などなどを検討しながら見て回りました。



新潟市内で、少女が殺害されるという極めて殘忍な事件が起き、人々を震撼させました。以来、国や県、市町村、教育関係者、学校、地域をあげて対策を講じています。

新関コミュニティ協議会では、「安心安全見守り隊」を結成（平成26年）し、地域の皆様の協力を得ながら子供たちの安心安全な見守り活動を行つてきました。「青色パトロール」もその一環で、安心全部員2名が青パト一台を使っての地域巡回体制です。

しかし、緊急時は対応できない場合も想定されます。今年度、担当者の人数を2名から8名に増しました。そして、秋葉警察署で講習を受け申請手続きをするなど体制強化を図りました。

そんな矢先の新潟市の事件。7月に行われた秋葉区役所との懇談会で「青パト」を更に2台増やしたい旨のお願いをしたところ、**2個の青色ランプの貸与**が認められました。早速警察署・陸運局などの関係機関に提出され、やがて2台の車に取り付けの許可をいただきました。



今回さらに喫茶室を工夫してみました。

- ・大ホールやラウンジの喫茶コーナーを広くした。
- ・福祉の集いの様子をビデオで紹介した。

いかがでしたか？



# 凍結防止 万全ですか

昨年の冬は、大寒波に見舞われ大雪とともに水道管の破裂が各地で相次ぎました。

ところで、今年の防災事業の一環として実施した給水訓練の折に水道管の破裂予防等についても秋葉区水道局の皆さんからご講話をいただきました。

○屋外にむき出しになっている配管等は保温材で覆う。

○水抜き装置のある水道は、忘れずにバルブを開ける。

○水道メーターの在る場所には棒を立てるなどいざというときの目印に。

○いざというときの備え、関係業者への連絡方法を明記しておく。

など

暖冬が予想されていますが、備えあれば憂いなしです。

# 猿

## 出没皮相次ぐ小口の里山

1~2年前、熊の出没騒ぎで、子供たちの安全な登下校に配慮した記憶も新しいところですが、今年10月ころからはサルの目撃情報が続き、小口地内を騒がせています。

栗の木に親子連れのサル発見、庭の木の下で栗のいがをあさっていた、小口神明宮階段付近を横切った、坂道を横切る姿を見たなど6~7件の情報が寄せられています。小学校からも警戒メールが保護者に配信。小口自治会でも警戒情報が2回にわたって回覧されました。

過去にもサルの情報はありましたがそれも一匹。特段の被害などはありませんでした。最初の情報では親子連れで3匹はいたそうです。発見者はいずれも小口の住民であり確かな情報。山に食べ物がなくなつたりして彼らも次第に人里に近づいてきているのでしょうか。

里は今、カキの実が熟れて見事な景色になっています。しかし、住民の一人として最近のサルの出没で景観よりサルが上っていないかが優先している心理状態にあきれています。

いずれにしても静かに元の場所に戻つてほしいと願っているのが小口のみなさんの率直な気持ちでしょうか。

## 六郷 開村 400年記念 作品展開催

六郷自治会では、2年に一回作品展を行っています。

今回は、開村400年記念作品展と銘打って実施されました。



毎回好評です。多数のご来館をお待ちしております。

~病気について学ぼう／漢方薬を感じてみよう～

疾病に関するセミナー

~病気のこと、その予防や治療について~

「インフルエンザ・0-157による食中毒」

体験学習コーナー

~漢方薬を感じる~

ぼうふうつうしようさん  
「防風通聖散」

回覧  
ISCE  
**新潟薬科大学 薬学部 学生による  
健康・自立セミナー**  
『学生が住民の健康・自立を支えるまちづくり』



第4回

新潟地区コミュニティセンター

(新潟市秋葉区下新346番地)

2018年12月22日(土)  
13:30~15:00

# 第4回 健康・自立

## セミナーのご案内